

第6号議案

件名	令和8（2026）年度栃木県立高等学校の生徒並びに特別支援学校の高等部の生徒及び幼稚部の幼児の募集定員について
提案理由等	令和8（2026）年度栃木県立高等学校の生徒並びに特別支援学校の高等部の生徒及び幼稚部の幼児の募集定員を定めるものである。

概 要

1 県立高等学校全日制の生徒募集定員について

(1) 全日制課程

ア 生徒募集定員の総枠

令和8年3月の県内中学校卒業見込者数 (R7.5.1現在 義務教育課調査)

16,458 人

[前年比 ▲ 367 人]

これを考慮し、募集定員を次の通りとする。

10,405 人

[前年比 ▲ 390 人]

イ 学級数の増減 (前年比 10 学級減)

① 高校再編計画による学級数増減 (6 学級減)

- ・ 栃木農業高等学校 4 学級 ⇒ 2 学級 (農業科 2 学級減)
植物科学、動物科学、食品科学、環境デザインの 4 学科を、
農業科学科、食品科学科の 2 学科へ改編
- ・ 栃木工業高等学校 4 学級 ⇒ 3 学級 (工業科 1 学級減)
機械科 2 学級を 1 学級へ募集減
- ・ 真岡北陵高等学校 5 学級 ⇒ 4 学級 (商業科と福祉科で計 1 学級減)
商業科 20 名減、福祉科 10 名減の計 30 名減
- ・ 真岡工業高等学校 4 学級 ⇒ 3 学級 (工業科 1 学級減)
機械科と生産機械科を統合し機械システム科へ改編
- ・ 矢板高等学校 5 学級 ⇒ 4 学級 (工業科 1 学級減)
機械科と電子科を統合し工業システム科へ改編

② 高校再編計画以外による学級数増減 (4 学級減)

- ・ 鹿沼高等学校 6 学級 ⇒ 5 学級 (普通科 1 学級減)
- ・ 小山高等学校 5 学級 ⇒ 4 学級 (普通科 1 学級減)
- ・ 佐野松桜高等学校 5 学級 ⇒ 4 学級 (工業・情報制御科 1 学級減)
- ・ さくら清修高等学校 6 学級 ⇒ 5 学級 (総合学科 1 学級減)

(2) 定時制課程

ア 生徒募集定員の総枠

560 人

[前年比 増減なし]

2 特別支援学校の高等部の生徒及び幼稚部の幼児の募集定員について

高等部及び高等部専攻科の募集定員を次の通りとする。

506 人

[前年比 増減なし]

幼稚部の幼児の募集定員を次の通りとする。

若干名

3 募集定員の公表時期について

昨年までは、9月の見込み、1月の決定版と二度に分けて公表していたものを、今年度からは、9月に決定版を公表することとし、時期を一本化する。

令和 8 (2026) 年度 栃 木 県 立 高 等 学 校 の 生 徒 募 集 定 員 (案)

1 全 日 制 課 程

学校名	募集定員 (人)	内 訳			
		学科(系・科)名	男女別	募集定員	学級数
宇 都 宮	280	普 通	男	280	7
宇都宮東	※1 160	普 通	男女	※1 160	4
宇都宮南	280	普 通	男女	280	7
宇都宮北	320	普 通	男女	320	8
宇都宮清陵	160	普 通	男女	160	4
宇都宮女子	280	普 通	女	280	7
宇都宮中央	280	普 通	男女	240	6
		総合家庭	男女	40	1
宇都宮白楊	280	農業経営	男女	40	1
		生物工学	男女	40	1
		食品科学	男女	40	1
		農業工学	男女	40	1
		情報技術	男女	40	1
		流通経済	男女	40	1
		服飾デザイン	男女	40	1
宇都宮工業	320	機械システム	男女	120	3
		電気情報システム	男女	80	2
		建築デザイン	男女	40	1
		環境建設システム	男女	80	2
宇都宮商業	280	商 業	男女	200	5
		情報処理	男女	80	2
鹿 沼	200	普 通	男女	200	5
鹿 沼 東	160	普 通	男女	160	4
鹿 沼 南	120	食料生産	男女	40	1
		環境緑地	男女	40	1
		ライフデザイン	男女	40	1
鹿沼商工	120	情報科学	男女	40	1
		商 業	男女	80	2
今 市	160	総合学科	男女	160	4
今市工業	120	機 械	男女	40	1
		電 気	男女	40	1
		建設工学	男女	40	1
日光明峰	80	普 通	男女	80	2

学校名	募集定員 (人)	内 訳			
		学科(系・科)名	男女別	募集定員	学級数
上 三 川	160	普 通	男女	160	4
石 橋	240	普 通	男女	240	6
小 山	160	普 通	男女	120	3
		数理科学	男女	40	1
小 山 南	160	普 通	男女	80	2
		スポーツ	男女	80	2
小 山 西	200	普 通	男女	200	5
小山北桜	160	食料環境	男女	40	1
		建築システム	男女	40	1
		総合ビジネス	男女	40	1
		生活文化	男女	40	1
小山城南	200	総合学科	男女	200	5
栃 木	240	普 通	男	240	6
栃木女子	240	普 通	女	240	6
栃木農業	80	農業科学	男女	40	1
		食品科学	男女	40	1
栃木工業	120	機 械	男女	40	1
		電 気	男女	40	1
		電子情報	男女	40	1
栃木商業	120	商 業	男女	80	2
		情報処理	男女	40	1
栃木翔南	200	普 通	男女	200	5
壬 生	160	普 通	男女	160	4
佐 野	※1 160	普 通	男女	※1 160	4
佐 野 東	200	普 通	男女	200	5
佐野松桜	150	情報制御	男女	40	1
		商 業	男女	40	1
		家 政	男女	40	1
		介護福祉	男女	30	1
足 利	240	普 通	男女	240	6
足 利 南	160	総合学科	男女	160	4
足利工業	160	機 械	男女	80	2
		電気システム	男女	40	1
		産業デザイン	男女	40	1
足利清風	160	普 通	男女	80	2
		商 業	男女	80	2

学校名	募集定員 (人)	内 訳			
		学科(系・科)名	男女別	募集定員	学級数
真 岡	200	普 通	男	200	5
真岡女子	200	普 通	女	200	5
真岡北陵	※2 160	生物生産	男女	40	1
		農業機械	男女	40	1
		食品科学	男女	40	1
		総合ビジネス	男女	※2 20	} 1
		介護福祉	男女	※2 20	
真岡工業	120	機械システム	男女	40	1
		建 設	男女	40	1
		電 子	男女	40	1
益子芳星	120	普 通	男女	120	3
茂 木	160	総合学科	男女	160	4
烏 山	160	普 通	男女	160	4
馬 頭	65	普 通	男女	40	1
		水 産	男女	25	1
大 田 原	200	普 通	男	200	5
大田原女子	200	普 通	女	200	5
黒 羽	80	普 通	男女	80	2
那須拓陽	240	普 通	男女	80	2
		農業経営	男女	40	1
		生物工学	男女	40	1
		食品化学	男女	40	1
		食物文化	男女	40	1
那須清峰	160	機械システム	男女	40	1
		電気情報	男女	40	1
		建設工学	男女	40	1
		商 業	男女	40	1
那 須	80	普 通	男女	40	1
		リゾート観光	男女	40	1
黒 磯	160	普 通	男女	160	4
黒 磯 南	160	総合学科	男女	160	4
矢 板	150	農業経営	男女	40	1
		工業システム	男女	40	1
		栄養食物	男女	40	1
		介護福祉	男女	30	1
矢板東	※1 160	普 通	男女	※1 160	4
高 根 沢	160	普 通	男女	80	2
		商 業	男女	80	2
さくら清修	200	総合学科	男女	200	5
計	10,405			10,405	261

2 定時制課程

学校名	募集定員 (人)	内 訳			
		(部名)学科名	男女別	募集定員	学級数
宇都宮工業	80	(午後部)普通	男女	40	1
		(夜間部)工業技術	男女	40	1
宇都宮商業	80	普 通	男女	40	1
		商 業	男女	40	1
鹿沼商工	40	普 通	男女	40	1
学 悠 館	200	(Ⅰ部)普通	男女	80	2
		(Ⅱ部)普通	男女	80	2
		(Ⅲ部)普通	男女	40	1
足利工業	40	工業技術	男女	40	1
真 岡	40	普 通	男女	40	1
大田原東	40	普 通	男女	40	1
矢板東	40	普 通	男女	40	1
計	560			560	14

※1 栃木県立宇都宮東高等学校、栃木県立佐野高等学校及び栃木県立矢板東高等学校の募集定員には、それぞれの附属中学校からの内部進学者を含む。

なお、栃木県立宇都宮東高等学校及び栃木県立佐野高等学校において入学者選抜により募集する定員はそれぞれ55名を、栃木県立矢板東高等学校において入学者選抜により募集する定員は90名を予定している。

※2 栃木県立真岡北陵高等学校の総合ビジネス科、介護福祉科は二学科混合で1学級とし、募集定員をそれぞれ20人とする。

令和8(2026)年度栃木県立特別支援学校の高等部の生徒及び幼稚部の幼児の募集定員(案)

	学校の名称	対象者	課程	区分	募集定員	学級数
1	栃木県立盲学校	視覚障害者	幼稚部	3歳児・4歳児・5歳児	若干名	
			高等部	普通科	11(3)	2(1)
				保健医療科	8	1
			高等部 専攻科	理療科	8	1
				保健医療科	8	1
2	栃木県立聾学校	聴覚障害者	幼稚部	3歳児・4歳児・5歳児	若干名	
			高等部	普通科	11(3)	2(1)
				情報機械科	8	1
				生活技術科		
3	栃木県立のぞわ特別支援学校	肢体不自由者	高等部	普通科	20(12)	5(4)
4	栃木県立富屋特別支援学校	知的障害者	高等部	普通科	51(3)	7(1)
5	栃木県立岡本特別支援学校	病弱者	高等部	普通科	14(6)	3(2)
6	栃木県立特別支援学校 宇都宮青葉高等学園	知的障害者	高等部	職業科	80	10
7	栃木県立今市特別支援学校	知的障害者	高等部	普通科	19(3)	3(1)
8	栃木県立国分寺特別支援学校	知的障害者	高等部	普通科	46(6)	7(2)
9	栃木県立栃木特別支援学校	知的障害者	高等部	普通科	27(3)	4(1)
		肢体不自由者			14(6)	3(2)
10	栃木県立足利特別支援学校	病弱者	高等部	普通科	14(6)	3(2)
11	栃木県立足利中央特別支援学校	知的障害者	高等部	普通科	43(3)	6(1)
12	栃木県立益子特別支援学校	知的障害者	高等部	普通科	35(3)	5(1)
13	栃木県立那須特別支援学校	知的障害者	高等部	普通科	54(6)	8(2)
14	栃木県立南那須特別支援学校	知的障害者	高等部	普通科	35(3)	5(1)
合計(高等部及び高等部専攻科)					506(66)	77(22)

○()内は、学校教育法施行令(昭和28年政令第340号)第22条の3の表に掲げる程度の障害を2つ以上併せ有する生徒の募集定員及び学級数で、共に内数である。

【 資 料 】

1 学科別募集定員

(1) 全日制課程

学 科	令和 7 (2025) 年度			令和 8 (2026) 年度			定員の増減 (人)
	募集定員 (人)	構成比 (%)	学級数	募集定員 (人)	構成比 (%)	学級数	
普通系	6,400	59.3	160	6,320	60.7	158	▲ 80
普 通	6,280	58.2	157	6,200	59.6	155	▲ 80
理 数	40	0.4	1	40	0.4	1	0
外国語	0	0.0	0	0	0.0	0	0
体 育	80	0.7	2	80	0.8	2	0
職業系	3,315	30.7	84	3,045	29.3	77	▲ 270
農 業	720	6.7	18	640	6.2	16	▲ 80
工 業	1,320	12.2	33	1,160	11.1	29	▲ 160
商 業	880	8.2	22	860	8.3	21.5	▲ 20
家 庭	280	2.6	7	280	2.7	7	0
厚 生	0	0.0	0	0	0.0	0	0
水 産	25	0.2	1	25	0.2	1	0
福 祉	90	0.8	3	80	0.8	2.5	▲ 10
総 合	1,080	10.0	27	1,040	10.0	26	▲ 40
計	10,795	100.0	271	10,405	100.0	261	▲ 390

(2) 定時制課程

学 科	令和 7 (2025) 年度			令和 8 (2026) 年度			定員の増減 (人)
	募集定員 (人)	構成比 (%)	学級数	募集定員 (人)	構成比 (%)	学級数	
普通科	440	78.6	11	440	78.6	11	0
職業系	120	21.4	3	120	21.4	3	0
工 業	80	14.3	2	80	14.3	2	0
商 業	40	7.1	1	40	7.1	1	0
計	560	100.0	14	560	100.0	14	0

2 学校別・科別募集定員の増減

(1) 全日制課程 390人減

学校名	科 名	募集定員（人）		増減 （人）
		R7年度	R8年度	
鹿沼	普 通	240	200	▲ 40
小山	普 通	160	120	▲ 40
栃木農業	植物科学	40	0	▲ 40
	動物科学	40	0	▲ 40
	環境デザイン	40	0	▲ 40
	農業科学	0	40	40
栃木工業	機械	80	40	▲ 40
佐野松桜	情報制御	80	40	▲ 40
真岡北陵	総合ビジネス	40	20	▲ 20
	介護福祉	30	20	▲ 10
真岡工業	機械	40	0	▲ 40
	生産機械	40	0	▲ 40
	機械システム	0	40	40
矢板	機械	40	0	▲ 40
	電子	40	0	▲ 40
	工業システム	0	40	40
さくら清修	総合	240	200	▲ 40
計		10,795	10,405	▲ 390

※栃木農業高校は、植物科学科、動物科学科、環境デザイン科を統合し農業科学科へ改編。

※真岡北陵高校は、総合ビジネス科、介護福祉科の二学科混合で1学級とし、募集定員をそれぞれ20人とする。

※真岡工業高校は、機械科と生産機械科を統合し機械システム科へ改編。

※矢板高校は、機械科と電子科を統合し工業システム科へ改編

(2) 定時制課程 増減なし